



学校だより

きずな

学校教育目標 夢に向かって 自ら学び 共に伸びる

熊野町立熊野第一小学校
令和7年9月22日
校長 梶 弘樹



みんなでチャレンジするとうれしい ～初めての給食～



熊一小としての2学期最初のチャレンジは、やっぱり食缶方式による給食です。給食ワゴンから食器や食缶運び、自分たちで配膳をするということをして、子供たちはこれまで経験した事はありませんでした。エプロンの付け方から、どのようなやり方で給食の準備をするのかまで、担任の先生から説明を聞いたり、リハーサルをしたりして、いよいよ始まりました。

初めてのことから、いろんなことが起きているかもしれないとドキドキしながら各教室を回

りました。しかし、そこにあったのはそんな心配を吹き飛ばす子供たちの姿でした。どの学年の子供たちも静かに落ち着いて準備を進めていました。ご飯やおかずを注ぎ分ける難しさはありますが、みんな上手に配膳しています。1年生は6年生といっしょに配膳しました。6年生も初めてのなのに、1年生をうまくリードしてやさしく作業をしていました。1年生もできることにしっかりチャレンジし、落ち着いて がんばっていました。すごい！

給食も「温かくておいしい。」とか「おかわりができてうれしい。」と好評です。



～運動会に向けて～

運動会に向けて着々と準備が進んでいます。職員室では先生たちが筆踊りやダンスなどの表現運動をどのように盛り上げていこうか、団体競技をいかに安全に楽しくしていこうかなど、熱心に話し合っています。校庭では、各学年、学級ごとに50m走を全力で走る姿が見られます。



「位置について、用意、ドン！」まだ夏を思わせる日差しを受けながら、懸命に走る子供たち。「がんばれー」「がんばってー」と友だちから応援の音がかけられます。そんな様子を見ていると、何だかとてもさわやかな、うれしい気持ちがこみ上げてきます。本気のチャレンジをみんなでできるって、さすが熊一小の子供たちです。

令和7年度全国学力・学習状況調査について

1学期に第6学年を対象として実施された令和7年度全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。日々頑張っている成果を出そうと課題にチャレンジしている子供たちの姿は立派でした。

【国語】	全国	本校
R6年度	67.7	71.0
R7年度	66.8	72.0

・漢字を書いたり、条件に合わせて作文を書いたりすることがよくできていた。
・文章全体から、中心となる内容を読み取ることが苦手である。



【算数】	全国	本校
R6年度	63.4	60.0
R7年度	58.0	60.0

・分数のたし算の計算、求め方を式や言葉を用いて書く問題がよくできていた。
・分母の違う分数の比べ方を考える問題の正答率が低かった。

【理科】	全国	本校
R6年度		
R7年度	57.1	63.0

・基本的な理科の用語が定着しており、種子の発芽について共通点や相違点を踏まえて書く問題の正答率が高かった。
・身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識を問う問題の正答率が低かった。

これからも「基礎基本を徹底する（ICT活用・掲示の工夫）」「考えたことをアウトプットする活動を増やしていく」等、力を伸ばしていくために学校全体で熱をもって取組を進めていきたいと思っています。

PTA活動にご協力ありがとうございました



①制服リサイクルバザーについて

9月18日（木）の参観日の後にPTA教養部による制服リサイクルバザーが行われました。購入しやすい価格設定や無料のリユースコーナーなど、教養部の方がいろいろと考えて準備をしてくださり、たくさんの方にご購入いただき、8,700円の売り上げがありました。PTA雑収入として繰り入れさせていただきます。ありがとうございました。

②環境整備について

9月20日（土）には、雨が心配されましたが、無事学校環境整備作業が行われました。PTA環境整備部の皆様、ご参加いただきました保護者の皆様、そして参加してくれた児童の皆さん、熊野第一小学校のためにありがとうございました。とってもきれいになりました。

